

信楽園病院だより

第96号 平成21年3月1日 発行

〒950-2087 住所 新潟市西区新通南3丁目3番11号 Tel 025-260-8200

FAX 025-260-8199

E-mail main@shinrakuen.com ホームページアドレス <http://www.shinrakuen.com>

電子カルテシステムについて

情報管理係長 古俣 徹

病院新築移転の平成18年5月から当院では、入院カルテ、外来カルテを一斉に電子化いたしました。電子カルテとは、従来医師が診療の経過を記入していた紙のカルテを電子的なシステムに置き換え、電子情報として一括してカルテを編集・管理し、データベースに記録する仕組みのことです。

カルテが電子化されることに伴い、血液検査や放射線検査、内視鏡検査などの各検査システムからの情報もすべて診察室等に設置してある電子カルテ端末で参照可能となりました。

これにより、新規患者様の外来受診の場合、以下の流れが実現できたのです。

用紙による診察申し込み（患者様）

電子カルテに患者登録を行い診察予約

診察の医師のパソコンへ情報が自動転送

医師の診察

診察をしながらパソコン上で医師がレントゲン等の検査依頼

レントゲン室のパソコン（放射線システム）へ

撮影依頼情報が自動転送

患者様はレントゲン室へ移動し、撮影

放射線システムから電子カルテシステムに撮影結果が転送

電子カルテに診察や検査結果等を記入

診察終了時、処方箋や会計情報が医事会計システム等に転送される

患者様はA、B外来受付に基本票をお持ちいただくことにより、会計確認を行う

自動精算機で会計を行い、完了となります



従来の紙カルテでは、レントゲン撮影後フィルムを現像する必要があり、フィルム完成までに時間がかかるとともに、フィルムを手により診察室まで運ばなければなりません。しかし、電子化したことで、現像時間および運搬時間の削減が可能となりました。

これにより、診察を開始してレントゲン検査を始めとする各種検査結果を踏まえ診察を終了するまでの時間が大幅に削減されたのです。また、受付や会計待ち時間等も同時に短縮されました。

電子カルテは、ただ単に診療記録を残すためのものではなく、X線やCTなどの画像情報、体温や脈拍などの看護記録、薬の処方や検査のオーダ、さらには次回の診療予約など、一人の患者様から発生するあらゆる情報が一元的に集約されます。医療チームで患者様の一元化された情報を持つことが可能となったことで、リアルタイムでの医療業務の進行が可能になるため、二重投薬や検査の実施漏れなどのミスがなくなり、部署間の円滑な情報交換も可能となります。

当院では、今後とも医療の質の向上に努め、信頼される医療を提供させていただくために電子カルテシステムを有効活用したいと考えております。